

# 開成町婦人会だより 100号

責任者・会長 遠藤敦子

編集・発行・婦人会広報部



上地婦連パークゴルフ大会

「桜梅桃李」のご活躍に感謝

教育民生常任委員会委員長 前田せつよ

開成町婦人会の皆さまにおかれましては、日頃から大変にお世話になっております。この度は、開成町婦人会だより発行100号、誠におめでとうございます。

今、女性の活躍が切望され期待される時代ですが、男女格差の大きさを国別に順位付けした「世界経済フォーラム」の最新の報告書では、日本は144カ国中114位で、中でも政治分野が一番遅れていることが指摘されています。私も、婦人会の皆さまからいただいている追い風を力に、いま一重の努力と挑戦をして参りたいと思います。

さて、婦人会の皆さま方とお会いすると、微笑みとパワーに溢れていて何とも心地良い空気感に包まれます。その中で町の行事は、瀬戸屋敷ひな祭り・あじさい祭り・阿波踊り等々婦人会からご協力をいただいで開催いたしますことに心より感謝を申し上げます。さらにお一人おひとりのご活躍は、婦人会に留まらず多方面に展開されているので、その他イベントは勿論のこと、微に入り細にわたっての活動には重ねて敬意を表するものです。そのお姿に触れるとき、個性豊かだまさに桜梅桃李に輝いています。それは、婦人会という母船から桜や梅や桃の小舟が縦横無人に行き交う様で、笑顔あり、華やかさあり、豊かさもある光景です。母なる婦人会は、安らぎの大きな力で、これからも明るく元気な運営がなされますようお願い申し上げます。

# 下期の

# 思い出



2017年10月～

2018年3月



## 下期の活動に思う

会長 遠藤 敦子

平成二十九年度の活動も、ひな祭りを最後に終了しました。下期は、文化祭やパークゴルフ大会、年が明けると新年会と行事がたて続けにあり、支部をあげて多くの会員さんが参加してくださいました。また最後を飾るひな祭りには開成町婦人会の総力をあげて、準備から期間中の接待そして片付けまで、本当にお世話になりました。お疲れ様でした。

年々規模が大きくなり、期々の期待も大きくなってゆくひな祭りですが、会場を彩る吊るし飾りのみならず、期間中のおもてなしも含めて、開成町婦人会の皆さんの力を感じます。それぞれの活動分野で、人生経験ゆたかな皆さんのマンパワーが発揮されて素晴らしいお祭りができました。

年々高齢化が進む中、確かに十五年前にひな祭りが始まった頃から比べれば体力は、落ちてきました。瀬戸屋敷に来られたお客様がまず「ワー！凄いきれい」と土間で上げる第一声を聞くと、人々に感動を与えられる力が、婦人会にはまだまだあるなと感じます。そして「たのしかった、ありがとうございました。」と言って帰って行かれるお客様の後ろ姿を見送る時に、みなさんの心からのおもてなしが感じられました。これからの私達の活動の方向性を、垣間見たようです。周りの人達や若い人達に何か伝えられるものがあるのではないかと思います。

## 新年会に参加して

開成支部 小林ヨシ子

記念すべき100号の婦人会だよりに、入会して二年目の私が感想文を書くことに、大変、恐縮しています。でも、とても楽しかったので、素直に書くことにしました。

今年の新年会は、民謡部の皆さまのオープニングで始まりました。真赤な髪飾りが、とても可愛く元気で明るい踊りに癒されました。

中盤では、ソプラノ歌手の橋本京子さんの歌声が、心の中に響いて来て、なぜか涙が溢れてきて、止まりませんでした。後半の手話を使つての「ふるさと」は、私も手話でこの歌を覚えて、友達に発表してみたいと思いました。最後の抽選会は残念な結果でしたが和やかな雰囲気の中、一年が始まったと実感し、会場を準備してくださいました役員・関係者の皆さまに感謝しております。





足柄ロングライドに参加して

体育部リーダー 石井ヨウ子

早朝六時に家を出発し、第一回目の休憩ポイントのオンリーニューに向かいました。青空と木々の緑に囲まれ、川のせせらぎが静かに聞こえる、自然いっぱい休憩所でした。第一陣が到着したのが、七時二十分頃です。七人八人のグループで、息を切らしての到着でした。十七キロメートルを全力で走って来たのだと実感し、心が熱くなりました。その後は次々と人が入ってきます。私達スタッフはドリンクとバナナを渡し、水筒に給水が必要な人には、水を配布しました。休憩所では自転車の点検や体調の管理などを行い、十分程で出発していきます。最後に到着したのは、ご夫婦のチームでしたが、お互い、いたわり合う姿に暖かい物を感じました。

参加した全員が出発した後、どうぞ参加した皆さん全員が完走できます様にと祈りながら休憩所を閉めました。



レクレーション大会に参加して

円中支部 山本晴代

私が、はじめて上地婦連のレクレーション大会に参加した時、偶然何年か振りで高校の同級生に会いました。彼女は清水地区の婦人会員でした。それからは、十月に行われるこの大会を楽しみにしています。今年も一年間の空白を感じることなく楽しくお喋りすることができました。

足柄上教育事務所の先生方によるゲームや山北町、開成町それぞれの婦人会が趣向をこらした踊りを披露しあい交流を深めました。回を重ねて参加することに見慣れたお顔も増え、親近感が増してきました。この大会の、皆さんの笑顔とたくさん元気を、お土産に頂いて家路に着きました。



# 本部



## えんじょい部活動



体育部 遠藤敏子

体育部の行事が台風や選挙の影響で後期に集中してしまいました。リーダーからニュースポーツの紹介がありました。が、どんなスポーツかなと思ってました。一つ目はフアマリコートバドミントンです。これは四人一組で行います。バレーコートより小さいコートの中で柄の短いラケットでちよつと大きめの羽根で羽根つきをします。二つ目は、バランスボールです。直径三十センチほどの軟らかいボールをコートの中で親指を折り曲げて、ボールをすくい上げるように打ちます。熱が入って回転レシーブ並みのボールを打ち返してました。いずれのニュースポーツも年を忘れて一生懸命にやっただけで少し若返った気分になり、とても楽しいひとときを過ごせました。

今年の町の文化祭の芸能発表会で婦人会の民踊部は、『野毛の山（ノーエ節）』と『踊る十二月』の二曲を踊りました。

『野毛の山』は神奈川県民謡で、横浜の野毛の山を昔の兵隊さんが鉄砲担いで通ったものを曲に合わせ踊ったもので、ゆかたに尻端りした格好で元気に踊るものです。又、『踊る十二月』は四季をとおした、和やかな爺さん婆さんの踊りで家族の幸せを歌った明るい踊りです。会場からも大きな拍手をもらい、日頃の活動成果を披露しました。

森田先生の指導のもと、ストレッチを始めとして練習は解り易く楽しみながら和気あいあいとしています。これからも輪を大事に盛り上げていきたいと思ひます。

民踊部 長崎ヒロ子





福利厚生部 リーダー 高橋富枝

今年の文化祭の展示は、ひな飾りの輪下げです。桜の花に囲まれたおひなさまが、部屋の中を明るくしてくれました。お客様の一声が「まあきれいだ」「すばらしいわ」「大変だったでしょうね」とお褒めの言葉や労いの言葉を頂き私たちの苦勞が報われた時でもありました。土・日曜日にかけて六六三人の方が足を運んで下さり有難く思いました。又、部屋の真中にドーンと傘福のつるしが目を引き、小さいのにとても細かいところまで丁寧に出来ているとびっくりされていました。二つ目の作品を地区ごとに分けて皆で協力し助け合いながら楽しみながら仕上げました。瀬戸屋敷のひなまつりに飾られて、多くのお客様さまに感動をお届け出来たらと思います。



料理部

小春日和の十一月二十四日、体育部と合同で大雄山、最乗寺で座禅体験して精進料理を頂き、紅葉を楽しみながら参道をウォーキングしました。心身共にリフレッシュ出来た一日でした。



広報部

リーダー 中原通子

今から二十年余りに初めて婦人会の広報紙作りに携わり、当時は部員の手作りで行い、最終的に印刷所に持って行き仕上げていました、ところが今は、すべてパソコンで仕上げています。時代の流れを感じましたが『案ずるより産むが易し』の気持ちで一年間やってきました。原稿・写真等ご協力いただき有難うございました。



# 元気 in 支部活動

多ぜいの仲間と、どんど焼きの団子作りをしました。賑やかでしたー。



牛島支部

府川美佐子

八月の夏祭りは全員参加で焼きそば作り、九月の手芸は文化祭に出品。十月二日、支部研修旅行は八重ちゃんバスを利用、十九名参加、大仁のワイナリーでワイン飲み放題、昼食は旧ハワイアンズでバイキング、お腹いっぱいした後、三島スカイウォークへ、吊橋の揺れに怖がる人、寄り添う人、楽しみながら景色を眺める人、全員が渡りきりました。行き帰りのバスの中は笑い声が絶えない一日でした。一月十四日、婦人会の有志が中心となり、初めて、どんど焼きの団子作りをしました。小さな子どもと若いお母さんやお父さん、小学生や先生も参加。伝統行事の意味を伝え作り方を指導、作った団子を会場へ。大盛況でした。



皆の気持もひとつになって、サーこれから甘味噌作りで一す。



上島支部

石井サト子

私たち六名が全員、七十才を超えているので、活動という活動はしていません。夏まつりの甘味噌作りをしておでん屋さんにも、又、盆踊りでは、輪の中心になって大人も小人も一緒に踊ります。文化祭に提出する干支作りも公民館に集まって作りその後、持ち寄りのもので、お膳の上をいっぱいにし、世間話が又、楽しいひとときでもあります。そして、自治会の文化祭にも提出して会場を賑やかに盛り上げております。牛乳パックの椅子作りも皆で作りましたよ。

下島支部

土方栄子

十月二十四日、ぐずついた天気模様の中でのバスツアーでしたが、メインの日立海浜公園散策の時は晴れ、コキア（ほうき草）の目が覚めるような赤と色とりどりのコスモスに「ワ―奇麗!」と歓声を上げながら六人の支部仲間と記念写真。皆の花に負けず劣らずの美しさ??は身内びいきでしょうか? 「ネモフィラの花の季節にも又来たいね」と後ろ髪引かれる思いで公園を後にしました。

あとは、主婦にとつて、もつとも楽しみな買い物。海鮮物センター、茨木名物亀印和菓子、最後はぶどう狩りで、どれも良いかと迷いながら自分で切り取った一房ずつのおみやげで荷物は重かったですが心は軽く満たされた一日でした。



来年も又、来たいわねー。



真剣そのもの！  
うまく、出来るかな！



榎本支部

佐野則子

榎本支部は、わずか九名と少ない人数ですが、行事等があれば、皆さん一緒に協力をしながら和気あいあいとおしゃべりをして楽しく活動しています。

今年の支部活動は本厚木での松竹大歌舞伎の鑑賞会、町や自治会の文化祭に向けての陶芸体験教室、ふれあい広場草とり、夏祭り手伝い等です。陶芸教室の作品は皆さん素敵な物が出来上がりました。下期はあまり活動は無く会合を兼ねた忘年会、公会堂の掃除などです。次年度も皆と協力しながら楽しく支部活動をして行きたいと思えます。

# 2017年度下期の活動写真



## 下期活動報告

平成29年		平成30年	
10月8日	スポレク協力(あしがらロングライド)	1月19日	婦人会新年会
26日	上地婦連レクリエーション大会(山北) 上地婦連定例会	26日	上地婦連リーダー研修会
11月4日	かいせい文化祭(芸能の部)	2月17日～ 3月4日	ひな祭り開催
11・12日	かいせい文化祭(展示の部)	3月23日	上地婦連定例会
11月21日	上地婦連県外研修	31日	新旧役員引継ぎ
12月1日	上地婦連パークゴルフ大会(開成)		

### 編集後記

皆さまのご協力により、記念すべき婦人会だより100号の発行に携われた事を感謝致します。ありがとうございました。

部員一同